



大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン 「委員会の活性化」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	7月12日					6月21日					編集担当
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジタ	会員総数	出席者数	補欠数	修正出席率		
	32名	26名	87.1%	0名	0名	32名	25名	3名	87.5%		
例会日	水曜日	12:30～13:30	事務局	〒870-0021	大分市府内町トキハ会館 4階	Eメール	oitajosairc@mist.ocn.ne.jp				
例会場	ホテル日航大分オアシスタワー		TEL 097-532-0611	FAX 097-532-8386	ホームページ		http://oitajosairotaryclub.com				

2023-2024		第3回例会	母子の健康月間
7月26日		No.1529	
◆本日のプログラム			
12:30	点鐘		
	ロータリーソング「四つのテスト」		
	ゲスト・ビジターの紹介	衛藤祐介 会長	
	会長の時間	衛藤祐介 会長	
	出席報告及び幹事報告	中山省悟 幹事	
	ロータリー情報	R 情報担当委員	
	委員会報告	各 委 員 会	
	スマイルボックス	親睦担当	
13:00	松田尚美会員の卓話		
	「前回卓話から2年… 大分県の地価動向」		

◆今週のお祝い

●創立記念日	
眞上 晋会員	
(有)リトルアメリカ教育センター	
S60年7月29日(38年)	
廣瀬舜一会員	
HIヒロセ	
S53年8月1日(45年)	
佐藤俊治会員	
(株)熊野建設	
S48年8月7日(50年)	
岩尾隆志会員	
岩尾会計事務所	
S56年8月19日(42年)	

藤井富生会員	
(株)そうりん	
H6年8月(29年)	

●会員誕生日	山本真一会員 7月29日
◆今後の例会予定	
●8月 2日	膳所ガバナー公式訪問
●8月 23日	地区補助金プロジェクト打ち合わせ
●8月 30日	親睦夜例会
●9月 6日	宮崎和恵様(元おおいたインフォメーションハウス社長)
●9月 13日	未定

●職業奉仕 3分スピーチ	
二宮浩司会員	

(8/23) 村上会員 (9/6) 河野会員

◆幹事報告(7月12日)	
・来週 7/19 (水) は定款に伴う例会取りやめです。次回は 7/26 (水) ですので、お間違えの無いようご注意ください。	
・来週がお休みの為、本日会員の皆様に衛藤年度の会員必携をお配りしております。 個人情報も載っていますので、忘れないようにお持ち帰りください。	

◆ゲスト・ビジターの紹介(7月12日)	
●ゲスト	ナシ
●ビジター	ナシ

◇スマイルボックス(7月12日)

ナシ

会長の時間(7月12日) 会長 衛藤 祐介

本日は、廣瀬さんのご厚意により、マクドナルド府内大橋店での職場例会となりました。

マクドナルドは世界展開しているファーストフードですから、海外旅行では重宝します。

以前フランスに行った時に、パリのレストランに入りました。「お前、英語できるのか?」と店員にいわれ「yes」と得意顔で行ったのですが。注文したあとに、店員の言っている言葉が理解できません」ついに店員はジェスチャーで手のひらを裏表にしながら「ジュー・ジュー」とやり始めました。

肉の焼き方を聞いていたんです。

これにこりて、次の日からはマック専門になった記憶があります。

私は70歳過ぎても、月に1回くらいはマックのお世話になっています。

日本マクドナルド創業者、藤田田の言葉に「私はハンバーガーを売っているのではなく時間を売っている」というのがあります。

時間がないときのマクドナルドは強い味方です。

卓話の時間(7月12日)

マクドナルドの経営哲学（理念）

廣瀬舜一



I) お客様に対するもの

スマイル「0」円でつなぐマクドナルドビジネス

「Q・S・C & V」を時代の変化へ合わせて進化させる

Q Quality 品質 = 美味しさ
安全品質と衛生に関する世界共通の厳しいグローバル基準

S Service = サービス
お客様との間に合った適切なコミュニケーション
お客様の目をみて声を出すこと
快適な食事時間の提供
お客様の期待を越えたサービス

C Cleanliness = 清潔感
店やパッклーム全体
従業員の清潔感

V Value = お買い得感
満足感を高いレベルで支える
本物の価値を生み出すための
完成度の高い QSC の実践
= マクドナルドならではの価値を

II) 対外的（マクドの周りの社会的環境に対して）

「3本脚の椅子」の経営理念が成長を支えてきた

→ 共に生きる一体感を高めるシステムの構築

フランチャイジー

サプライヤー

マクドナルド

3本脚が同じ長さでかつ角度と
目指す方向は一致

→ この3者が共に進み共に生き、その先にあるのがお客様

III) 共に働く従業員に対する理念

～働き甲斐を業績に直結させるシステム構築～

① 一人ひとりの成長を加速させ可能性を広げる人材育成の専門機関の位置づけ
マックで働く全ての人々が人間として学び、成長し続ける企業でありたい
そのためのマクドナルドハンバーガー大学（1961年設立）を全日制のトレーニングセンターとして社員、パート合わせて年間一万人の受講生の教育をしている ※注 全従業員 19万人

② 大切にしている3つの考え方

1 オプティミズム — 周りの人を元気にする
2 エナジー — 人を奮い立たせる
3 コンフィデンス — 専門知識 + 人間力を高め、人材の可能性を広げる

③ 自分の頭で考えずに知識やスキルをインプットするだけでは実践できない

相手がどう思いどう反応するかという感想や答えを求めて何が大切か何が必要かに気付き始め、この自然な気付きが血肉化すればやる気は生まれる

→ この気付きが自分の能力 UP につながるよう指導していく

④ 誰であっても『さん』を呼び、丁寧な言葉で『お願いする』

人間関係がトラブルった時には『相手の話をじっくり聞く』等、人間との関わり方や働く上でのルールと共に学ぶ

